計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券等 － 償却原価法

・上記以外の有価証券で時価のあるもの － 会計年度末の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

・建物、構築物、機械及び装置、車両運搬具、器具及び備品、ソフトウェア － 定額法

・リース資産

所有権移転ファイナンスリース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

所有権移転外ファイナンスリースに係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金 － 岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業への事業主負担金を計上している。

・賞与引当金 － 当該会計年度の負担に属する職員賞与の金額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

・独立行政法人福祉医療機構が実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度に正規職員が加入している。

・岩手県社会福祉協議会が実施する民間社会福祉事業職員共済事業制度に正規職員が加入している。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第 1 号第 1 様式、第 2 号第 1 様式、第 3 号第 1 様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第 1 号第 2 様式、第 2 号第 2 様式、第 3 号第 2 様式)

※当法人では社会福祉事業のみ実施しているため作成を省略している。

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第 1 号第 3 様式、第 2 号第 3 様式、第 3 号第 3 様式)

(4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

① 法人本部拠点(社会福祉事業)

② 松園ハイツ拠点(社会福祉事業)

ア 「軽費老人ホーム松園ハイツ」

③ 第二松園ハイツ拠点(社会福祉事業)

ア 「特別養護老人ホーム第二松園ハイツ」

イ 「第二松園ハイツ指定短期入所生活介護事業所」

ウ 「第二松園ハイツ指定通所介護事業所」

エ 「第二松園ハイツ指定訪問介護事業所」

オ 「第二松園ハイツ指定居宅介護支援事業所」

カ 「盛岡市松園・緑が丘地域包括支援センター」

④ 北松園ハイツ拠点(社会福祉事業)

ア 「特別養護老人ホーム北松園ハイツ」

イ 「北松園ハイツ指定短期入所生活介護事業所」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	697,305,933	80,603,830	47,731,609	730,178,154
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合　計	700,305,933	80,603,830	47,731,609	733,178,154

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物(基本財産)	407,264,971 円
計	407,264,971 円

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりである。

設備資金借入金(１年以内返済予定額を含む)	247,378,000 円
計	247,378,000 円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	1,485,569,053	755,390,899	730,178,154
構築物	62,285,252	44,310,500	17,974,752
機械及び装置	210,600	70,198	140,402

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	22,623,574	21,769,181	854,393
器具及び備品	89,318,393	71,626,121	17,692,272
有形リース資産	12,272,990	2,250,045	10,022,945
権利	1,026,344	92,050	934,294
ソフトウェア	373,500	200,699	172,801
無形リース資産	11,858,530	2,174,060	9,684,470
合　計	1,685,538,236	897,883,753	787,654,483

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

（単位:円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	90,501,106	0	90,501,106
1年以内回収予定長期貸付金	1,097,450	0	1,097,450
長期貸付金	1,214,400	0	1,214,400
合　計	92,812,956	0	92,812,956

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし